



認証企業 04

江坂設備工業 株式会社

所在地 宮崎市橋通西5丁目2番33号

業種 建設業

代表者 代表取締役 鳥山貴生

健康経営を軸に環境を改善して 人が成長し、選ばれる企業に！

従業員の健康づくりに力を入れ、人事や労働条件の改善、メンター制度の導入、産業医や産業カウンセラーと連携した心と身体のサポートなど長期的視点で健康経営に取り組んでいる。



Q 取り組むきっかけは？

A. 社長自らの長期入院や従業員の死亡がきっかけとなり、「健康経営」を軸とした働き方改革に取り組むようになりました。また、高卒者の3年以内の離職率が高かったことから、仕事上のスキルや人間関係などの個人的な問題の解決や労働条件の改善に先手を打って人材の確保・定着につなげようと考えました。



Q 取組の内容は？

A. インフルエンザの予防接種や人間ドック(35歳から5年に1回、60歳以上は5年間毎年)の費用を補助しています。また「心の健康づくり」を社内外に宣言し、健康診断とあわせてストレスチェックや意識調査を実施しています。

その他、毎朝のラジオ体操、2年に一度の救命救急講習、禁煙報奨金の支給や、新入社員にはGW後と試用期間終了後に産業医によるカウンセリングを行うなど、専門家らとも連携し、従業員の健康の維持増進を図っています。

また、労働条件に関しては、人事評価・賃金制度・福利厚生を重点的に改善。現場にはクラウドの活用やリモート作業環境の整備など、生産性向上に向けた環境の構築を行い、残業時間の削減に努めています。

人材育成には「金のタマゴ、銀のタマゴプロジェクト」を創設。入社前から35歳前後の従業員を「金のタマゴ」とし、メンタルや現場スキルの成長を促す教育支援制度、メンター制度による育成をしています。その後は「銀のタマゴ」として、後輩への指導や見守り、ライフプラン支援、定年の65歳までの延長及び再雇用制度の策定など、長く働いてもらえる支援制度としています。

Q 取組の成果は？

A. 健康支援への取組が評価され、経済産業省の「健康経営優良法人2019」に認定されたほか、宮崎県の平成29年度健康長寿推進企業等知事表彰にて最優秀健康長寿推進賞を受賞するなど、多方面から評価いただいている。

またメンター制度により、従業員同士のコミュニケーションの活性化や信頼関係の構築を実現し、若年労働者の離職率を低下させることができました。

Q 今後の取組について

A. 今年11月にリフォーム専門店をオープンします。そこで働く従業員として女性や50歳以上の未経験者など多様な人材を採用していく予定です。健康で長く働いてもらうため、健康面への配慮や職場内でのコミュニケーションの活性化などに取り組んでいきます。



また会社設立50周年記念事業として、県内の小学校に洋式トイレをプレゼントする「スマイルトイレプロジェクト」を行っています。小学校のトイレは依然として和式が多く、我慢してしまう子どもが多いと伺っています。本プロジェクトにより、トイレ環境の改善に少しでも役立つことができればと考えています。なお、これまでに9つの小学校に設置し、子どもや関係者から多くの感謝の声が届いており、従業員のモチベーションアップや社会貢献への意識づけに繋がっています。

VOICE 代表者の声

代表取締役 鳥山 貴生



健康への配慮を含めた職場環境を改善していくなかで、従業員から「以前より働きやすくなった」という声をよく聞くようになりました。

健康経営は、従業員が働き方を選択でき、参画しやすい仕組みを作り、自走に結びつけていくという息の長い取組です。「健康」というキーワードに過度に気を遣うのではなく、健康を切り口に職場環境を整え、投資し、活躍を応援することで、企業と従業員が共に成長する良い循環が生まれると信じています。